

発 言 通 告 書

令和 6 年 12 月 3 日

松山市議会議員 原 俊 司 殿

松山市議会議員 小 崎 愛 子

次のとおり通告します。

発言順位	2 1	受領日時	12 月 3 日 午前 9 時 5 分	1 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式 ・ 一括方式			発言時間 約 30 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委員長 ・農業委員会会長 ・監査委員 ・公営企業管理者			

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	生活保護受給者の就職支援について	(1) 就職支援の体制について (2) 2023 年度に支援を受けた人数と就労した人数及び正規・非正規の雇用形態別の内訳について (3) 生活保護受給者の就労状況について (4) ケースワーカー1 人当たりが担当する世帯数を社会福祉法に基づく 80 世帯に維持することについて
2	加齢性難聴者の補聴器購入に係る助成制度について	(1) 市議会の全会一致による採択に対する市長の受け止めについて (2) 市はいつまでに助成制度を創設する考えなのか。
3	教育費について	(1) 隠れ教育費と言われる学習に必要な教材費の保護者負担についての認識を問う。 (2) 給食費における米の値上がりの影響額を問う。 また、増加分を保護者負担としないようにするべきと考えるが、見解を問う。 (3) 学校給食の無償化について ① 小・中学生とも無償化した場合、小学生を無償化した場合、中学生を無償化した場合及び第 3 子以降を無償化した場合のそれぞれの予算規模について問う。 ② 学校給食無償化に対する市長の見解を問う。
4	地域公共交通とまちづくりについて	(1) 運転免許返納サポート事業の成果と課題及び 5 年間の免許返納者の年齢別の人数について (2) 高齢者の公共交通料金の割引等に関する社会福祉担当部局との協議の進捗状況を問う。 (3) 日浦地区の予約制乗合タクシーの具体的な見直しや改善及び 4 路線の利便性の向上への市としての関わりについて問う。